

あきた建設女性ネットワークによる女性の活躍推進事業 【秋田県】

総事業費	1,664千円
交付金額	832千円

地域の実情と課題

- 建設業は、地域の経済・雇用を支える基幹産業の一つであり、社会資本の整備はもとより、災害や除雪への対応等を通じて、県民の安全・安心の確保に重要な役割を果たしている。
- 建設労働者の高齢化と新規入職者の減少により、深刻な担い手不足が懸念される状況にあり、特に、女性就業者の割合が12%（平成27年国勢調査）と、主要産業の中で最も低く、他産業と比べて女性の進出が大きく立ち後れている。

事業の特徴

- 建設産業団体等と連携し、建設産業における女性活躍を推進するプラットフォームとして「あきた建設女性ネットワーク」を創設
- 建設産業団体と連携し、活動報告や意見交換等を行う交流会を開催
- 建設産業における女性活躍を広く情報発信するPRイベントの開催

事業の効果

- 県内の建設産業で活躍する女性のネットワーク化が進み、県内全域で8団体の女性部が設立し、女性ネットワークの会員数が増加（令和3年度224名 → 令和5年1月末時点230名）
- 建設産業において女性活躍の取組が進み、県内の建設業に就職する女子高校生が着実に増加（令和4年度 21名 → 令和5年1月末時点 28名）
- 建設業における女性労働者の割合が少しずつ増えており、着実に女性が活躍できる職場であることが浸透

目的・目標

- 建設業における女性労働者の割合
 目標値：平成31年（平均値）：14.3% → 令和7年：18.0%
 実績値：令和2年16.5%、令和3年16.7%、令和4年19.1%

連携団体

- 建設産業団体
- 各地域建設業協会
- 建設企業
- 市町村等

今後の課題

- 交流会においては、これまでは人数制限（R4実績は約60名）を設けていたが、今後は希望者が全員参加できるよう工夫し、更なるあきた建設女性ネットワークの交流拡大と建設産業で働く女性人材の育成・確保を図る。
- 女性の活躍のみならず、建設DXに関する最新技術など、建設産業全般の取組について、一般県民にPRするイベントを開催し、建設産業のイメージアップを図る。

事業の概要

■ 地域・業種単位での女性ネットワークの設立

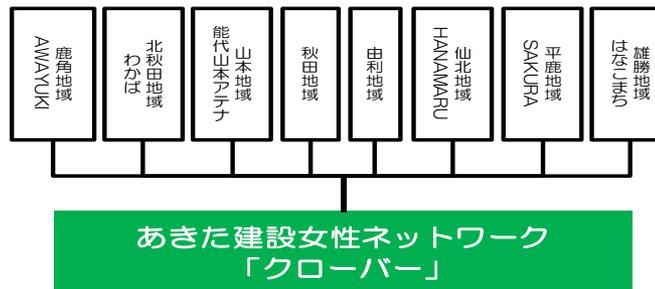
- ・県内の建設会社で働く女性を中心となり、建設産業で活躍している女性のネットワーク化を推進
- ・本県の最大の特徴として、地域毎・業種毎のネットワークが非常に活発

<地域ネットワーク>

- ◎ 平鹿建設業協会女性部「SAKURA(さくら)」
 設立:平成29年10月11日
 会員:平鹿管内の建設企業で活躍する女性(54名)
 事業:よこて建設女子会、キャリアアップ研修会等
- ◎ 雄勝建設業協会女性部会「はなこまち」
 設立:平成30年6月29日
 会員:雄勝管内の建設企業で活躍する女性(32名)
 事業:ワークショップ、地元FMラジオ、SNSによる情報発信等
- ◎ 秋田県仙北建設業協会女性部会「HANAMARU(はなまる)」
 設立:平成30年11月1日
 会員:仙北管内の建設企業で活躍する女性(57名)
 事業:女性現場パトロール、女性活躍に関するPR動画作成等
- ◎ 北秋田建設業協会建設女子部会「わかば」
 設立:平成30年12月5日
 会員:北秋田管内の建設企業で活躍する女性技術者(10名)
 事業:現場見学会・意見交換会、視察研修会等
- ◎ 能代山本建設業協会女性部会「能代山本アテナ」
 設立:平成30年12月7日
 会員:山本管内の建設企業・行政で活躍する女性技術者(9名)
 事業:現場見学会、SNSによる情報発信等
- ◎ 秋田中央建設業協会女性部会
 設立:令和元年10月16日
 会員:秋田管内の建設企業で活躍する女性(36名)
 事業:女性活躍に関する情報発信、キャリアアップ研修等
- ◎ 由利建設業協会女子会
 設立:令和2年11月24日
 会員:由利管内の建設企業で活躍する女性(19名)
 事業:女子会設立準備、出前説明会等
- ◎ 鹿角建設業協会女性部「AWAYUKI」
 設立:令和3年2月16日
 会員:鹿角管内の建設企業で活躍する女性(13名)
 事業:女性技術者等による現場見学会、意見交換会

■ あきた建設女性ネットワーク「クローバー」の設立

地域毎・業種毎の女性ネットワークを「繋ぎ合わせ」、他の地域・業種への「拡大」を図り、建設産業で活躍する女性の姿を「PR」するため、地域・業種の垣根を越えた広域的なネットワークとして、あきた建設女性ネットワーク「クローバー」を設立



けんせつ女子フェスタ2022

